

令和 7 年度 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 サービス評価表

1. 事業所情報

事業所番号	2990200111	事業開始年月日	2020/4/1
法人名	社会福祉法人 協同福祉会		
事業所名	あすならホーム高田		
事業所所在地	(635 - 0062) 大和高田市磯野南町5-15		
電話番号	0745-21-1165	FAX番号	0745-21-1166
施設等の区分	一体型	サービス提供地域	大和高田市
自己評価作成日	2026/2/18		

3. 法人・事業所の特徴

法人の特徴	<p>なじみのある地域で、いつまでもずっと暮らしてあげたい。そんな当たり前の願いを実現するために、これまでの経験と蓄積で得られた「大切な人を寝たきりにさせない介護の基本」を「あすなら100の基本ケア」としてまとめました。</p> <p>生活の基本から社会との関係、そして人生の最期まで、「長寿の人」と周囲の人々まで「喜びを共有」できるこのケアが、施設内から地域に普及、定着することをめざしています。</p>
事業所の特徴	<p>高田千本桜と呼ばれる桜並木が美しい高田川の支流沿いにあります。在宅ケアから入居まで、利用者さんの様々な生活を幅広くサポートします。広い施設は、木材と畳をふんだんに使い、落ち着いた雰囲気になっています。</p>

2. 介護・医療連携推進会議

介護・医療連携推進会議への公表日	2026年2月20日
開催場所	あすならホーム高田 サロン



自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント	外部評価コメント
			できています	ほぼできています	がなきています	できています	全くできていません		
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]									
(1) 理念の明確化									
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	2	4	2		希望する立場ではなく、できないことを支援する 利用者が自宅で安心して生活できるよう支援を心がけているが、必ずながら実践出来ていない	できないことへの支援を職員の皆さんで継続して下さい。	
(2) 適切な人材の育成									
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	2	6			改めて意識共有する機会は少ないが、ご利用者様の状況に応じた適切な支援を心がけている。 職人の差はあると思いますが、そこも継続を妨ぐため対応はしています	事業所のサービスの特徴や理念については、年度初めまたは、配属された時に説明はありますが、とても大切なので、説明されていると思いますが、お願いします。	
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターへの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	2	4	2		全体会議での徹底、トラウマ対応時での部署内討議など実施。	法人内外の研修、仕事の調整をしながら受けられるようお願いいたします。	
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している	2	4	2		もっぱら、勤務シフトにおいて調整してもらっている。	職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮、主任さん、リーダーの方々の取り組み、よろしく願います。	
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	2	5	1		お互い近い距離感で情報共有や相互理解に努めている 時間、人員の制限があるため充分ではないが、取り急ぎこの努力はしてはいる 介護職と看護職は常に情報共有して取り違えは取れている	情報共有や相互理解に努め、取り組むことの努力、期待しています。	
(3) 適切な組織体制の構築									
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最良且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている	2	5	1		勤務の実情からして、困難なところもあるが、柔軟な対応は取れている。 時間と人員の制限があるので充分ではないが配慮している	勤務により、困難なことありながら柔軟なサービスがなされている。時間と人員の制限のある中、配慮されていること、よろしく願います。	
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている	1	4	3		回答としては「会議に参加できていない」となる。組織上、おおむねできているのだらうと推測している。 開催情報把握していません。	開催されているのであればよいのですが。	
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備									
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	4	3	1		ICTを活用しての情報共有は迅速かつ正確である。	ICTを活用、情報共有が迅速かつ正確に継続でお願いします。	
(5) 安全管理の徹底									
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)	1	6	1		つど問題提起がなされ、情報共有も出来ている。	車や自乗車での訪問、全体会議で提起されていること、事後フォローも訓練をされています。引き続きよろしくお願いいたします。	
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報等の適切な取り扱いと保護について具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	3	3	2		職員の性善説に負うところもあるが、随時、全体会議での提起がなされている。	全体会議での課題、共有されたいこと、今後ともよろしく願います。 運営推進会議にて事故報告され対策を提案されています。	
II 過程評価 (Process)									
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成									
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	2	6			アセスメントできている。	アセスメントできていること、利用者の方々のために願います。	

12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	2	6					介護、看護での共同作業ができている。	両者の共有、つきあわせ引き続きお願い致します。
13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	8						医療機関との連携、日々の生活リハビリの実施。	医療機関との連携、日々の生活リハビリの実施、よろしくご利用者の方々のための大切な計画作成で願います。
14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている	1	5	2				「未来志向型」という具体的な内容を把握しきれいていません。	利用者の方々のための大切な計画作成で願います。

(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し

15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	3	4	1				都度、臨機応変の対応実施。	臨機応変の対応実施、継続をお願いします。
16	継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている	2	6					きちんとできていると考えられます。	できているとの事、引き続き職員の手引きで取り組んで下さい。

(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供

17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職の役割分担が行われている	2	5	1				努力はしているが介護職がどのように感じているかはわからない	情報共有、コミュニケーションを取り、お互いを尊重した役割分担をお願いします。
18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	3	4	1				必要時に迅速な対応ができています。	必要時に迅速な対応、よいです。

19	サービス開始前に、利用者等に本サービスが「利用者の心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	3	5					紙面とICTでの共有あり。	紙面、ICTでの共有がなされていること、引き続きお願いします。
----	---	---	---	--	--	--	--	---------------	---------------------------------

20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている		7	1				書面での説明は把握できていないが、口頭での対応はできている。	書面での説明は、必要であれば口頭での対応はできているとの事です。対応をお願いします。
21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	3	5					随時、電話等での連絡、情報共有している。	随時、電話等で連絡、情報共有されているとの事、寄り添うケアをお願いします。

2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント

22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	1	6	1				つど情報共有できている。	ケアマネジャーとの連携がなされていること、引き続き、よろしくお願ひします。
----	---	---	---	---	--	--	--	--------------	---------------------------------------

23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のソーシャル・インテグレーションサービスの活用等を含む)が行われている	1	6	1				出来ています。	
----	---	---	---	---	--	--	--	---------	--

24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	1	7					医療機関、ケアマネジャーなどの機関との連携できています。	医療機関やケアマネジャーなどでの連携がなされていること、引き続き、よろしくお願ひします。
----	---	---	---	--	--	--	--	------------------------------	--

定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供

医療機関やケアマネジャーなどでの連携がなされていること、引き続き、よろしくお願ひします。

<p>(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献</p> <p>利用者の在宅生活の継続に必要となる、利用者等に対する包括的なサポートについて、多職種による検討</p>									
25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)		4	4			頻度は少ないように思いますが、対応があれば順次お願いいたします。		
26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)	2	4	2			状況を明確に把握できていません。	なされていきますね。引き続き対応をお願いします。	
27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)		5	3			不明な点もある。		
<p>3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画</p>									
<p>(1) 地域への積極的な情報発信及び提案</p> <p>介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信</p>									
28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	1	4	2	1		会議については不明です。わからないので、ほぼできていないとしました	記録があれば、職員さんでの情報共有をお願いします。	
29	当該サービスの概要や効果等について、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている		2	6			サロン活動などがあるが、自身としてはあまりできていない。自分の部署の業務に手一杯な印象。今まで取り組んでいたことが、繋がりの連絡員制度への取り組みを強化し始めたところ。	サロンの活動やあすなろ春、秋の学習会やフリースクール予防教室、まちの相談室などで広報されています。職員さんが順次担当されています。運営推進会議やサロン等で周知されています。	

<p>(2) まちづくりへの参画</p> <p>行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解</p>									
30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している		3	5			広報で知る程度です。	地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容、職員の皆さんでの共有、されていると思えますがよろしくお願ひします。	
31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	1	4	3			事業所としては積極的に取り組んでいる。よくわからない	自治会への訪問や学習会の開催、サロン活動など取り組んでいます。	
32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービス等の開発・活用等)が行われている(※任意評価項目)	1	2	3	2		まちづくりとなる点、できていますよ。よくわからない	サロンの活動、学習会、フリースクール予防教室やまちの相談室がまちづくりにつながっていると思います。サロン、オンラインカフェ、あすなろ学習会、フリースクール予防教室など積極的に地域の方に発信されています。運営推進会議に地域の方も参加され意見交換されています。	
<p>III 結果評価 (Outcome)</p>									
33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている		8				出来ない部分もある。	目標達成は、利用者の方と職員の皆さんの励みになります。少しずつでもできることが増えるようよろしくお願ひします。	
34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている		2	6			ますますできています。	職員の皆さんのサービスで安心感が得られること、どうぞ引き続き、職員の皆さんが安心して、よろしくお願ひします。職員の皆さんとサロンや学習会でお会いしてお話の中から学ばせていただけたらありがたいです。	